

教育目標

(看護学部)

1. 人間を総合的に理解する態度を涵養する。
2. 幅広い教養と倫理観に基づいて行動する力を育成する。
3. 専門的知識に裏付けされた科学としての看護を実現できる力を育成する。
4. 保健、医療、福祉等の他職種と協働・連携する力を育成する。
5. 自ら学ぶ姿勢を身につけ、看護専門職として自己研鑽できる基礎を培う。

(心理学部)

1. カウンセリングマインドを育み、さまざまな社会活動を通して心理学への理解を経験的に深める力を培う。
2. 豊かな教養を身につけ、それを拠り所にした、自他を尊重するアサーティブな自己表現力を醸成する。
3. 環境や社会の変化を受け入れる率直な態度ならびに、積極果敢に取り組む力を涵養する。
4. 心理学の専門的知識に基づいて、多面的・多角的に考え、しなやかに問題を解決する力を育成する。
5. 人々がよりよく生きるために、地域社会において、心理学を活用して多様な協働に取り組み、実行する力を育成する。

(大学院人間科学研究科)

1. 人間と社会に対して肯定的な関心をもち、各分野での心理サービスに活かすことができる洞察力と謙虚さを育成する。
2. 人間の心に対する理解を探求し、その心理支援スキルを法令遵守のもと臨床場面で実践する真摯な態度を涵養する。
3. 各領域における心理臨床の専門業務に対する研鑽と臨床場面で遂行するための職業的倫理的な実践力を育成する。